【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年12月10日(2024.12.10)

【国際公開番号】WO2023/188942
【出願番号】特願2024-511399(P2024-511399)
【国際特許分類】
C08J 9/18(2006.01)
【FI】
C08J 9/18 CFD

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月26日(2024.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂を含む樹脂粒子を発泡させてなる、ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子であって、
前記樹脂粒子は、構成単位の組成が異なる２種類以上のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂を含み、
前記樹脂粒子は、前記ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂として、３－ヒドロキシブチレート単位と、コモノマー単位と、を有する共重合体を含み、
前記樹脂粒子は、コモノマー単位の含有割合が１．０～６．０モル％の共重合体（Ａ）と、コモノマー単位の含有割合が１３．０モル％以上の共重合体（Ｂ）と、を含み、
前記ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子のガラス転移温度が、２．０℃以下である、ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。
【請求項２】
前記樹脂粒子が、前記ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂として、３－ヒドロキシブチレート単位と、コモノマー単位と、を有する共重合体を含み、
前記共重合体における全繰り返し単位１００モル％中のコモノマー単位の平均含有割合が、６．５～１２．０モル％である、請求項１に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。
【請求項３】
前記共重合体（Ａ）と前記共重合体（Ｂ）との合計１００重量％に対して、前記共重合体（Ａ）の割合が６５重量％以上である、請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。
【請求項４】
前記樹脂粒子がポリ（３－ヒドロキシブチレート－コ－３－ヒドロキシヘキサノエート）を含む、請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。
【請求項５】
前記ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子の発泡倍率が２０～５０倍である、請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。
【請求項６】
ゲル分率が、前記ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子１００重量％

に対して、６５～９０重量％である、請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。

【請求項７】

嵩密度が、２０．０～６００．０ｇ／Ｌである、請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子。

【請求項８】

請求項１または２に記載のポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡粒子を成形してなる、ポリ（３－ヒドロキシアルカノエート）系樹脂発泡成形体。